

オンライン配信

都産技研・産総研 連携イベント

新しいテキスタイルが紡ぐウィズ・コロナ時代の新事業 —スマートテキスタイルの新展開— (第2回：インテリア・日用品分野)



マスコットキャラクター テリン

定員

30名

日時 2022年4月21日（木）14:00～15:30

場所 本セミナーはオンライン配信です。
参加方法は、裏面の **参加方法** をご確認ください。

受講料 無料

スマートテキスタイルというと、心拍データを測定するウェアというイメージがありますが、本来はもっと広い分野で応用できるものです。

本セミナーでは、日常生活をちょっと便利にするスマートテキスタイル製品をどう作るかという3回シリーズの第2回目で、インテリア・日用品分野について製品づくりのヒントや技術的ポイントについて紹介します。

講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
14:00	開会	
14:00 ~ 14:05	スマートテキスタイルとは	(地独) 東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ 所長 樋口 明久
14:05 ~ 14:35	【こんなことができる！】 Internet of Things から Internet of Textile へ	(国研) 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 副センター長 牛島 洋史 氏
14:35 ~ 14:55	【スマートテキスタイルの実現を目指して】 生活用品での事例とポイント	(地独) 東京都立産業技術研究センター 複合素材技術グループ 副主任研究員 村上 祐一
14:55 ~ 15:00	休憩	
15:00 ~ 15:30	トークセッション： スマートテキスタイル・プロジェクトのご案内	(地独) 東京都立産業技術研究センター 特任技術アドバイザー 佐脇 政孝
15:30	閉会	

オンライン配信

都産技研・産総研 連携イベント

新しいテキスタイルが紡ぐウィズ・コロナ時代の新事業（インテリア・日用品分野）

開催要項

- <受講資格> 原則として都内中小企業の方（都外の方でも東京に本社、事務所等があれば受講できます）
- <申込締切> 2022年4月18日（月） ※定員を超えた場合は期日前に締め切ることがあります。
- <申込方法> 都産技研ウェブサイトにてお申し込みください。

●都産技研ウェブサイト：<https://www.iri-tokyo.jp/seminar>

申込書の「Web 申込フォーム」からお申し込みください。

●申込時には「地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター技術支援事業ご利用約款 第1章 総論 および 第7章 技術セミナー・講習会オンラインでの開催」(<https://www.iri-tokyo.jp/uploaded/attachment/13463.pdf>)の条文についてご承諾の上お申込みをお願いします。

<受講可否> 定員等の関係で受講をお断りする場合は、電話・電子メール等にてご連絡いたします。

<問合せ先> 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 総合支援課 連携支援係
〒196-0033 東京都昭島市東町 3-6-1 [TEL:042-500-2300](tel:042-500-2300) [FAX:042-500-2397](tel:042-500-2397)

参加方法

- 1 本オンライン配信の開催日前日までに、申し込まれた方あてにEメールにてURL、ID、パスワード、アカウントなどを通知します。
※1名につき、1つのIDパスワード、アカウントをご利用ください。
※受講者以外の第三者が上記ログイン情報を使用することはできません。
また、上記ログイン情報を貸与、譲渡、売買等することはできません。
- 2 本オンライン配信に参加するために必要となるインターネット回線、インターネット回線に接続できる端末（パソコン、タブレット）、および同端末で接続するために必要となる周辺機器をご用意ください。
なお、接続環境などの利用環境について、都産技研は責任を一切負わないものとします。
- 3 プラットフォームはCisco Webex®^{*1}を使用します。
- 4 WEBブラウザはMicrosoft Edge®^{*2}またはGoogle chromeTM^{*3}を使用してください。
参加手順は以下を参照してください。
<https://help.webex.com/ja-jp/ngd4k6g/Get-Started-with-Cisco-Webex-Events>

*1 Cisco Webex®はシスコシステムズ社の商標登録です

*2 Microsoft Edge®はマイクロソフト社の商標登録です。

*3 Google chromeTMはグーグル社の商標登録です。

注意事項

- ・お客様の視聴環境に関するお問い合わせには、お応えできません。